

一粒の菱

社会福祉法人エデンの園 2020年 7 月18日



聖書のことば

一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままです。 しかし、死ぬなら、豊かな実を結びます。 (聖書 ヨハネの福音書12章24節)

~ 失敗には倍返し ~

理事長 川 越 瑞 枝

年度末から新年度にかけては、新型コロナ の「緊急事態宣言」があったため、ご家族の 方々をはじめ、外部からの施設内出入りを制 限させて頂き、医務保健課を中心に感染防止 策を駆使しながら、利用者の方々には、でき るだけ普段通りの生活ができるようにと配慮 してきました。、医療関係機関の特別な協力 もいただき、今のところ感染者が出てないの は幸いなことです。 職員の中には家族の入 学、卒業、就職、転勤などがあって、東京、 福岡などに出向かざるを得なかった人もい て、全員2週間の自宅待機の後に、体調の確 認を済ませてから出勤してもらい、厳しい勤 務体制を組み替えながら、ウイルスも一緒で はではありますが、ようやく夏を迎えようと しているところです。

長時間マスクをかけたままでは暑くなって きたので、気持ちのいい涼しいマスクはない ものかと探し回りましたが、結局、自分で作 ることにしました。表布には新しいハンカチ を取り出して顔に当て、違和感のない色や柄 を選び出し、裏にはガーゼのバスタオルを用 意して、テレビ番組でやっていた「マスクの 作り方」の型紙をマネして並べてみました。 10枚は作りたいと思っていたので、型紙も10 枚用意し、限りある材料を有効に使おうと考 え、ハンカチに型紙を無駄のないように並べ て裁断し、中心から左右の色、柄が合いそう な布を組み合わせようとしましたが、色は何 とかなっても模様がバラバラになって組み合 わせが気に入らず、結局、スタートでお気に 入りのハンカチを無駄遣いしてしまったので す。その後は優先順位を考えて「模様を中表 にして2枚重ねたら、中心に持ってくる模様 や縞を待ち針で止めて裁断する。」と独り言 を言いながらの手順を繰り返していくうち に、流れ作業で5枚単位ででき上がるように なりました。遠回りをしながら、世界に1枚 だけのマスクが積み重なっていくのが快感に なってきて、周りの人にマスクプレゼントの 押し売りをして回りました。何でもやってみ たい病を久しぶりに発症した最近の体験で す。

失敗した時は落ち込み、自分に腹が立ちま す。それが人を巻き込んでの失敗だったら尚 更です。原因を考え、経過を辿り、知恵を絞 りながらも、ときには周りのせいにしたくな る時もありますし、悩みながら自己嫌悪に陥 ることもあります。誰でも経験することで しょう。しかし、ふと、そんな自分を、たく ましく思ったことはありませんか。そこから 逃げ出し、あきらめ、投げ出して遠ざかって しまう簡単な解決方法もありますが、悩みな がら自分を責める痛みの中で、冷静になり、 目標を改めて考え直していると、失敗を土台 にしてすでに歩き出している自分を発見する のではないでしょうか。敗北感もなくなって いき、それを乗り越えて成長したたくましい 足取りになっている自分に気付くと思いま す。

何もしなければ失敗はありません。やれば 失敗はついてきます。しかし、向き合えば、 その向こうには、知恵や工夫、勇気、信頼関 係が改善されるような素敵な果実もぶら下 がっています。何が大事なことか自分にとっ ての課題や優先順位が見えてきたら、ぶれず に前進出来ると思います。



((それぞれの事業所からのご挨拶)

エデンの園 第1福祉課

●エデンの園

ユニット化~れん巾班の取り組み~

今年の3月から施設はユニット化され、利用者の皆様はユニットグループに分かれて生活して頂いています。60人の利用者を5つのグループに分け、私の所属するれんげ班は、盲重複障害など様々な障害を持つ13名の利用者様と6名(パート1名)の支援者で構成されています。れんげ班の目標は『衣・食・住の充実』を基本に、生活環境を整えながら健康を促進し、理学療法士の指導のもと身体的機能の維持、向上を目指すこととしています。



『衣食住の充実』については、利用者様の衣類、身なりに気を配り、摂食状況に合わせて、マグカップや特殊な皿などを工夫して食べて頂いています。また、快適な環境作りとして、居室で音楽やラジオを聴き、TVを見て過ごして頂いたり、花ホールの座敷で横になって過ごすこともあります。さらに昼食後の15分間を利用してクリーンタイムを行い、住環境をより良くするために清掃や片付けに取り組んでいます。

活動としては「ふれあい」への通所、陶芸、クラブ活動(書道・美術)、買い物・ドライブ等に参加しています。 リハビリテーションでは個別プログラムに基づいて身体機能の維持や促進を図っています。月に1回~2回行われる 池コース(約2.2km)ウォーキングでは、コスモス班と合同で季節の移り変わりや景色を感じ、楽しむこともできます。

新型コロナウィルス感染予防のために、利用者の皆様には帰省・外出・買い物等を自粛していただきましたが、ストレスを軽減するために花見会や調理レク、園庭でコーヒータイムなどを企画し楽しい時間を過ごして頂きました。 今後とも、利用者様の「自分らしい生き方」を実現する為にれんげ班職員一同一丸となって取り組み、利用者様と共に歩んでいきたいと思います。「8月にれんげ・コスモス班でキャンプに行くぞ~!!」

生活支援員 福 嶋 一 途



●エデンの園 ふれあい

若葉が芽吹く季節も過ぎ、暑い夏の足音が聞こえている今日この頃ですが皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、エデンの園ふれあいでは、5月27日(水)にバーベキュー大会を行いました。天候にも恵まれ、青空の広がる中、職員が汗水流しながら焼いた柔らかく美味しいそうなお肉や新鮮な野菜を皆さんおいしそうに食べられていました。コロナウイルスの影響で室内での作業や周辺地域での運動に行動が制限されていましたが、皆さんの笑顔を多く見る事ができました。今後も楽しみのある様々な計画を立てていけたらなと感じた一日でした。

エデンの園ふれあい サービス管理責任者 谷 口 博 孝

●エデンホーム三名

グループホーム のぞみの家の余暇について

のぞみの家の利用者の休日の過ごし方は様々です。運動を兼ね室内の モップがけや近隣のゴミ拾い、洗濯物たたみのお手伝い、簡単調理など を行っています。また、お弁当やパンなどを持ってドライブ(宮崎市 内、西都、綾方面)に行くこともあります。ドライブ先では散策やジョ ギングを行い、気分転換を図っています。外出は皆さん大好きで、毎回 素敵な笑顔が見られています。

世話人 森 﨑 千恵子



エデンの園 第2福祉課



●就労継続支援B型事業所つむぎ

新しい作業開始

㈱キング様のご厚意で6月1日より週2回(月・木)で新しい作業が 開始されました。

場所は宮崎空港近くにあり、つむぎ(綾町)からは遠く感じますが道 中はドライブ感覚で楽しみながら作業に向かっています。作業内容はコ ンテナハウスの清掃作業と、今までのエデンの園などで行ってきた清掃 作業の経験を活かした工程となっており、つむぎで清掃作業が行った事 のある方々なら比較的取り組みやすい作業となっています。

就労支援B型事業所つむぎ チーフ 大 山 貴 司

●放課後デイサービス麦わらぼうし

麦わらぼうしでの様子

麦わらぼうしでは新型コロナウイルス感染防止の為に外出 や行事が中止になるなどの影響を受けました。学校が3月か ら5月末までの約3カ月間休校になりましたので麦わらぼう しは朝から夕まで開所し、子ども達の賑やかな声が絶えるこ とはありませんでした。外出はできませんでしたが、毎日プ ログラムを工夫しながら活動しました。室内遊びではトラン ポリンで気持ちを発散したり、台所では1人で簡単に作れる おやつ作りに挑戦しました。この3か月間いつも以上に児童 と深く関わることができました。

児童指導員 星 崎 悠 成







新年度を迎えましたが、新型コロナウイルスの影響 で外泊・外出を制限させていただきました。グループ ホームの皆さんには色んな場面において我慢をお願い しての新年度スタートとなりました。しかしながら 「青い鳥」、「ほのか」両ホームとも、余暇活動では ドライブやおやつ作り、周辺地域の散歩、カラオケ大 会など様々な工夫をしました。利用者のみなさんの安 心できる場所・楽しい空間の提供は両ホーム共、常に 意識を持って取り組んでおります。現在、新型コロナ ウイルス感染の危険性が少し落ち着いてきましたが、 未だ油断できない状況であり、新たな問題も増えてく ることも予測されます。職員で協力しながら、利用者 第一で、一緒に一つひとつの課題を乗り越えていきた いと思います。今後ともエデンホーム森永を宜しくお 願いします。

> チーフ 保 利 翼

社会福祉法人エデンの園 令和元年度決算報告書(法人全体)

財 産 目 録

令和2年3月31日現在 (単位:円) 令和2年3月31日現在

資産・負債の内訳	金額
1.資産の部	1,279,746,089
1 . 流動資産	507,541,186
2. 固定資産	772,204,903
資 産 合 計	1,279,746,089
Ⅱ. 負債の部	63,813,613
1. 流動資産	38,972,449
2. 固定資産	24,841,164
負 債 合 計	63,813,613
差 引 純 資 産	1,215,932,476

貸借対照表

(単位:円)

負債の部		負債の部			
流動資産	507,541,186	流 動 負 債 38,972,449			
		固 定 負 債 24,841,164			
		負債の部合計 63,813,613			
固定資産	772,204,903	純資産の部			
		基 本 金 305,299,756			
		国庫補助金等特別積立金 174,488,746			
		その他の積立金 107,681,521			
		次期繰越活動増減差額 628,462,453			
		純資産の部合計 1,215,932,476			
資産の部合計	1,279,746,089	負債及び純資産の部合計 1,279,746,089			

資金収支計算書

		収		入		586,092,671
事業活動による収支施設整備等による収支		支		出		533,409,234
		収	支	差額		52,683,437
		収		入		1,000,000
		支		出		46,824,863
		収	支	差額		△45,824,863
		収		入		37,630,714
		支		出		2,785,715
		収	支	差 額		34,844,999
当 期 資	金	収	支	差	額	41,703,573
前期末	支	払 資	金	残	副	447,439,164
当 期 末	支	払 資	金	建 残	高	489,142,737

事業活動収支計算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和元年3月31日(単位:円) (自)平成31年4月1日 (至)令和元年3月31日 (単位:円)

	収 益	585,868,785
サービス活動増減の部	費用	560,420,844
	サービス活動増減差額	25,447,941
	収 益	1,486,702
サービス活動外増減の部	費用	471,292
	サービス活動外増減差額	1,015,410
特別増減の部	収益	1,000,000
	費用	1,000,039
	特別増減差額	△39
当 期 活 動	増 減 差 額	26,463,312
特別増減の部	前期末繰越活動増減差額	567,830,662
	当期末繰越活動増減差額	594,293,974
	基本金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	34,168,479
	その他の積立金積立額	0
	次期繰越活動増減差額	628,462,453



相談支援の窓から~その9~

相談支援員長友真佐子

「女子会しませんか?」

「女子会しませんか?」最近よく使う言葉です。

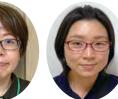
もともと当事業所の面談室は、職員のアイデアで真っ白の壁ではなく、1面だけが木の葉の模様のクロスで、カー テンも私たちなりに選んだものです。しかし、そうは言っても「事務所」感はあります。そこで、職員宅に眠っ ていたテーブルをもらい、ちょっとしたソファーを準備、テーブルクロスを合わせて作成…。そこに、他の事業 所で多肉植物を植えて飾ってあるのをみて「かわいい!」と感じ、私もさっそく作成。(我ながら上出来)事務 所に飾り、おいしそうなコーヒーや紅茶を今まで以上に充実させ、着々とcafeに改装中。(賛同してくれる同僚 や認めていただける上司にも感謝)

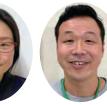
相談支援専門員としてお母さんたちとお話しする機会、ご本人とお話しする機会がとても多く、悩みがあった り、体調がすぐれなかったりする方も中にはおられます。時には、虐待を疑われていたり、暴力を振るわれたり した方との面談もあります。そうでなくとも、「面談」となると、大なり小なりの緊張感が双方にあると感じて います。普段は人に話さないような深い部分まで踏み込まないといけない状況では、致し方ないのかもしれませ ん。しかし、しっかり話をお聞きしないと、より良い支援につながらない可能性があるということを考えると、 少しでもリラックスできる空間で話をお聞きしたいという気持ちがあります。

そこで、相談カフェ「エデンの園」(仮)に改装中なのです。そのカフェには、利用者だけでなく、毎日、直 接支援をされるスタッフの方も、ぜひ立ち寄っていただきたいと思っています。スタッフの疲れやストレスは利 用者には直に伝わることを私自身が経験してきたからです。「女子会しませんか?」「お茶飲んでいきません か?」少し、それだけでリラックスできそうじゃありませんか?

ぜひ、当事業所の近くにお越しの際は、相談カフェ「エデンの園」(仮)に気軽にお越しください。おいしい 飲み物を準備してお待ちしています。良いネーミングも絶賛募集中です!!









坂西

井上 直子

壱岐 裕子

押川 敦志

河野めぐみ





田中 朱美



眞名子 巧



黒木 志穂



横山 真理



朝倉 志帆



前田 聡美

土曜学校メッセージ

金垣基牧師(宮崎めぐみ教会)、印慶子牧師(宮崎柳丸キリスト教会) 海老原直宏(宮崎北聖書キリスト教会)、山口英希牧師(宮崎清水町教会)

寄贈品・寄附金・ボランティアありがとうございます。

児玉かおり様、宮王丸郵便局様、上野聖様、田中外科医院様、落合理恵子様、松尾建設様 野元あゆみ様、上野聖子様、荒綾農産様、金垣基様、今村洋一様、桜木トキ様、湊玲子様 エデンの園家族会様、築地一弘様



新型コロナウイルスの影響で利用者の皆様、職員一同で三密をできるだけ避け自粛を行い、感 染予防に努めてまいりました。自粛も解除となり、外出・外泊・買い物に行かれる入所の利用者 様の姿に涙が出そうになりました。今後も第2波、第3波が来ることが予想されますが、法人全 体で感染予防に努めてまいります。 第1福祉課福嶋一途

■発行日 2020年7月18日 ■発 行 社会福祉法人エデンの園 ■発行者 エデンの園施設長 廣瀬 惠 〒880-1114 宮崎県東諸県郡国富町三名2621-5 TEL,0985-75-4936 FAX,0985-75-1160 http://miyazakieden/ec-net.jp/ E-mail miyazaki-eden@sirius.ocn.ne.jp